

小見川中央地区 まちづくり協議会だより



NO.24・秋季号

祇園祭り体験に参加した子供たち??



思い出! 写真館



グランドゴルフ大会に参加された生き生き高齢者?? 元気あふれる皆さんていうばい??



駅前サロン・趣味の集い



サロンでは、もりもり体操

新会長就任あいさつ

中央地区まちづくり協議会長に就任して・・・林 三和子



この度、8年度総会において、中央地区まちづくり協議会長に就任させて頂きました林です。

中央地区まちづくり協議会が発足して12年になろうとしておりますが、3つの部会を中心に、それぞれ目標を掲げ事業を展開し皆さまのご協力のお陰で実績を重ねて参りました。しかしながら、私たちを取り巻く環境は常に変化し、少子高齢化は留まることが無く、近隣同士の希薄化、頻発する災害等々問題課題は尽きません。

活性化部会は「スポーツなどを通じ、コミュニケーションの充実、活気あふれる地域づくりを」、生活安全防災部会は「児童の健康・安全、住民同士の交流を図り、安心・安全に暮らす地域づくりを」、教育文化歴史部会は「子供達が歴史ある文化の体験を通じて、郷土愛を育み、開催される研修会では、人それぞれが歴史に思いを馳せる機会に」と活動を展開しています。これからもこれらの内容の充実化を図ると共に住民皆様方のご協力のもと“心豊かに暮らす元気なまちづくり”を目標に実践して行きたいと思っております。よろしくお願い致します

各部会活動状況

地域活性化部会

❖ グラウンドゴルフ大会を開催しました・・・鈴木 進（活性化部会長）

薄日が差す穏やかな天気の中、朝早くから多くの強者が集まり、大会を迎えました。いくつかのグループに分かれ、毎週のようにグラウンドで楽しんでいる皆さんが一堂に会して腕を競い合うとあって、プレーヤーのやる気は十分。まさに群雄割拠の光景で、開会セレモニーを進めるこちらがモドカシク感じるほどでした。

毎回のことですが、同好会の皆さんによる丁寧なプレー場所のセッティングを終え、開式セレモニーを済ませた後、ショットガン方式で一斉に競技がスタートしました。プレーは大きな歓声や笑い声に包まれながら進行し、無事に終了しました。

成績発表では、「次は私かな」と耳を澄ませて待つ方も多く、一瞬シーンとした緊張感が漂いましたが、受賞者の名前が呼ばれた瞬間、歓喜の声が上がり、互いに祝福し合う温かい表彰式となりました。

《大会結果》

◆男性の部

- ・優勝：宮崎茂さん(ホールインワン2回達成)
- ・準優勝：鎌形量介さん(同じく HIO2回達成)
- ・三位：高濱正三さん

上位入賞の皆さん



◆女性の部

- ・優勝：武田美智子さん(HIO2回達成)
- ・準優勝：諸田エミコさん
- ・三位：小川さち子さん(入賞常連)

受賞された皆さん、おめでとうございます。また、参加者全員に参加賞・順位賞・お楽しみ賞がほぼ行き渡り、どなたにも笑顔が広がる楽しい一日となりました。

参加された皆さん、本当にお疲れさまでした。

上位入賞の皆さん



❖地区内では花の便りがアチコチに！

◎駅前・石像周囲、プランターの花植替え

小見川駅前にある石造周辺に設置しているプランターには、季節ごとにいろいろな花を植替えて、通り過ぎる人々に花の癒しをプレゼントしています。

今では、ペチュニア、大型ベコニアが、プランターいっぱい溢れんばかりに花を咲き誇っています。どうぞ皆さん楽しんで下さい。

7月4日・花植替え作業



現在の姿



◎黒部公園付近では、去る6月6日に、ボランティアG『黒部川をふるさとの川にする会』を中心に各種ボランティアG、一般参加者の皆さん約100名が参加し、川端の特設花壇に赤や黄色のジニアに植替える「花植祭」が開催されました。



8月10日の様子

(拡大写真)



★ジニアとは？

キク科／ヒャクニチソウ属の花で
一般に百日草とも呼ばれている

植替えたばかりのジニアは、可憐な状態でしたが、ボランティア G の皆さんの散水や花ガラ取りなどの管理作業のご努力により、雨が少なかった7月と、高温続きの8月を無事に乗り切って、今では特設花壇いっぱいの花をつけて道行く人を楽しんで貰っています。

❖地域の移動を支える「ライドシェアを考える会」の取り組み

……小林昭男（事務局）

私たちの地域では、高齢化が進む中で、「いつまで車の運転を続けられるだろうか」という不安を感じる方が増えています。また、運転をやめた後の買い物や通院など、日々の暮らしを支える移動が地域の大きな課題となっています。こうした地域の課題を、地域の人みんなで考えていこうと、昨年8月に「ライドシェアを考える会」を発足し、まちづくり協議会の活動の一つとして取り組んでいます。

これまで、地域の皆さんへのアンケートや意見交換を通じて、日々の暮らしの中で感じている移動の不便さや、地域で支え合うことの大切さについて、多くの貴重な声をいただきました。現在は、地域住民による互助型の移動支援の仕組みづくりに向けて、行政や関係機関と相談を重ねています。6月には千葉運輸支局と制度面について確認を行い、今後はタクシー事業者の皆様とも情報共有を図りながら、具体的な準備を進めていきます。



そして、来年4月には買い物など日常生活を支える移動支援の実証実験を開始する予定です。この取り組みは、単に移動手段を増やすだけでなく、地域のつながりを深め、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりにつなげることを目指しています。

皆さんの声を大切にしながら、一步ずつ地域に合った仕組みを育てていきます。

生活・安全・防災部会

各事業の推進状況は以下の通りです。

❖安心して暮らせるまちづくり……八重田正己（安全防災部会長）

当部会は、小学生から高齢者まで、中央地区の皆さんが安心して暮らせる街づくりを目指して活動を行っています。

R8年度は、以下の4つ事業計画を進めて参ります

1. 生き生き！高齢者づくり ⇒ サロン“くろべ”の運営
2. 通学路の安全確保 ⇒ 安全・安心して通学できる環境作りの推進
3. 中央小児童の安全対策 ⇒ 既設の防犯システムの維持管理
4. 地域防災・自主防災づくりの推進 ⇒ 自主防災活動のサポート

上記の活動を維持、推進するためにも近隣の皆様の協力が欠かせません。ご支援ご協力をよろしくお願い致します。

❖生き生き！高齢者づくり“サロンくろへ”開催

開催は 第1/第3金曜日 9:30~12:00

お茶・珈琲は無料で、おしゃべりや趣味の交流を楽しんでまーす！



大正琴の演奏も楽しみ！



囲碁、将棋もを楽しむ男性 G



JA マルシェでお買い物！



もりもり操体で元気いっぱい！



最近では、脳トレゲーム／体力測定も行っています

心と脳をリフレッシュ！して健康寿命を延ばそう！

人との話し合いは脳を活発に使っています。サロンに出掛けて他人と交流することにより脳細胞に刺激を与えていますので、認知症予防に繋がります。他の方や初めて会う人との交流を面倒がらずに行い、生き生きとした日常を取り戻しましょう（脳科学者談）。サロンではもりもり体操開催時に脳の活力アップを目指して脳力アップ体操を実施中です。



❖通学路の安全確保と児童の安全対策

“子ども達が安全・安心して通学できる環境作りの推進”

『小見川中央小学校通学路安全点検』の支援として、信号機のない横断歩道 27 箇所の総点検を実施した。点検箇所のリスト化、通学路危険マップへの掲載を進めています。今後は、更に学校側との連携を密にして安全・安心の向上を進めてまいります。

- ・交通安全街頭指導員による登下校時の見守り、「横断旗」、「のぼり旗」の点検&マップの作成・更新を定期に実施している
- ・交通安全／防犯パトロールMAPの作成（パトロール員配置位置の共有化
- ・横断旗やのぼり旗の維持管理について

課題は、パトロールメンバーの高齢化人員不足



❖地域防災・自主防災づくりの推進

当部会では、何は何といっても住民の心強い味方である”地域の防災力“をアップしていくため、訓練や勉強会などを支援する活動を展開しています。地域の力で安全安心な生活環境を確保できるよう自治会や地域主催の防災訓練をサポートしていきます。

回今年の防災訓練や教育訓練の開催を10月～11月頃に予定

訓練には “避難・通報・救助訓練、炊き出し訓練、“子供たちの防災訓練”、“2地区合同防災訓練”、“出前講座等の防災の勉強会（の利用）”等々があります。開催に際し支援金を支給致します。

希望される自治会長さんからの連絡をお待ちしています。



教育・文化・歴史部会

❖祇園祭・中央小児童体験事業を終えて・・・石毛正俊(教育歴史部会長)

今年の小見川祇園祭の中央小児童体験事業は、昨年の54名から大幅増の82名もの参加応募がありました。7月初頭から幾度に渡り踊りの練習を重ね、本番に備えられた中央小児童並びに保護者の皆さんお疲れ様でした。またお世話頂いた六町の皆さま本当にありがとうございました。

小見川祇園祭は、17日の祭事に始まり、18日の大根塚・八日市場の大人神輿・子ども神輿渡御、六町（小路町・南下宿町・北下宿町・川端町・仲町・本町）の屋台引き廻しは、18日・19日の二日間に渡り、好天に恵まれ盛大に催されました。また、祇園祭は御神輿や屋台だけではなく。ふれあい広場のステージ上では、たくさんの出演者が躍動しました。小学校低学年から年配の方々まで年齢層は多岐に渡り、昭和の歌から令和のダンス音楽までたいへん興味深いものがありました。暑さにも負けず、日頃の練習の成果を思う存分発揮できて素晴らしかったです。

それにしても、初日の夕刻、本町通りと国道の交差点付近の御神輿4基と六町の屋台が入り乱れての笛や太鼓のお囃子の競演。実に圧巻でした。中央小児童の皆さんの祇園祭体験は、大きくなっても、夏休みの鮮烈な思い出としていつまでも残る事でしょう。そして、こうして汗まみれでがんばった祇園祭で蒔いた種が、やがて開花し、郷土愛を育み、様々な地域社会に貢献できる人材として戻って来てくれたら実に有難いことです。



❖市民郊外研修(千葉方面施設巡り)見聞録・・・前田 美智子(参加者)

今年もまちづくり協議会主催の「市民郊外研修」に参加させて頂きました。千葉市内ということで楽しみにして参加しました。

まず訪れたところは千葉公園。有名な古代蓮（大賀ハス、表紙掲載）が、見事に咲く公園です。蓮池いっぱいに見事な花が咲いており、まるで極楽にいる様で写真を何枚も撮りました。大賀ハスは、大賀一郎博士が千葉市内で偶然発掘された推定2000年前の古代のハスの実が、



育成により無事に開花して今日まで育ったものだそうです。ロマンを感じました。あとで聞いたのですが夢中になるあまり池に落ちる人がいるらしく、私達はだれも落ちなくて良かったなと思いました。

次に訪問した千葉ポートタワーは、いつ登っても素晴らしい眺めでした。

初めて行った千葉神社では、お賽銭をたくさん投げ入れ、いっぱい願い事をしてまいりました。

最後は、「加曽利貝塚縄文遺跡」。千葉市内にあのような広い貝塚が有るとは知りませんでした。見事な貝塚断面、竪穴住居跡等縄文人の暮らしが残されていたのだと知り感動致しました。今回の研修では、12000年前の縄文時代の暮らし、2000年前の大賀ハスと、いにしえの古代を勉強させていただきました。

天気もそれほど暑くもなく、スタッフの皆様のキメ細やかな心使いに感謝致しました。楽しい旅で、本当に有難うございました。来年も企画して頂きそして参加できる事を願いつつ、それまで元気でいられます様に…。

❖水越正彦氏講演会「守ろう！小見川の自然」…大竹雅史（中央小教頭）

7月14日（火）、中央小の6年生を対象に「守ろう！小見川の自然」と題した講演会を開催しました。講師は、小見川の自然環境や動植物、その保護活動に長年尽力されている水越正彦さんです。今回はコミュニティ・スクールの取組として地域住民の皆様にも公開し、学校と地域がともに学ぶ貴重な機会となりました。

講演では、小見川に生息する身近な動植物の特徴や生態を、豊富な写真や実体験を交えながら紹介していただきました。「いつも見ている生き物に、こんな秘密があったのか」と子どもたちは驚きの表情を見せ、ふるさとの自然を新たな視点で見つめ直していました。また、この地域には絶滅危惧種をはじめとする貴重な生き物が暮らし、豊かな自然環境が今も受け継がれていることを知り、その価値や保全の大切さについて理解を深めました。



さらに、小見川ゆかりの多くの偉人や歴史にも話題が広がり、この地域が自然だけでなく歴史・文化の面でも全国に誇れる魅力を持つ土地であることを学びました。ふるさとの自然や歴史に触れ、その素晴らしさを改めて実感した子どもたちにとって、郷土への愛着と誇りを育む大変有意義な講演会となりました。

【水越正彦氏が小見川周辺で見つけた絶滅危惧種の草花、鳥】

注：掲載品は一部です



キンラン
(ラン科)



ヒキノカサ
(キンポウゲ科)



チュウヒ
(タカ科)

❖今後、中央地区歴史探索散歩ツーリングを計画

今秋に 妙見神社⇒須賀神社⇒善光寺⇒内浜公園⇒八丁面干拓のルートで、少人数／徒歩による歴史探索を計画致します。

域内に存在する社寺仏閣の設立から今日までの長い歴史に思いを馳せながら、由緒ある施設を巡ってみたいと考えています。振るってご参加ください。

改めて募集案内致します。

❖令和8年度定期総会開催しました！

・事業計画／新役員決まる!!



総会の様子

去る5月23日に、いぶき館にて定期総会を開催致しました。予定した上程議案（令和7年度事業報告／収支報告、新年度事業計画／収支予算／監査報告）並びに新役員選出／については原案通り承認されました。参加された委員の皆様方はお疲れ様でした。

なお新年度計画では、区内における移動困難問題解決に向け、いよいよ実証実験が開始されます。その結果により、運用システムの課題・問題を取り纏め、既存の交通手段では対応できていない問題解決にマッチングした運用形態、更には高齢者の買い物・通院の手助け、更には押し迫ってくる免許返納問題に対処するため、地域における互助支援活動、いわば域内の助け合い運動として、持続的、自立的に運用する仕組みを目指して展開してまいります。

一方、協議会活動も地域の活性化をモチベーションというまちづくりの基本的観点から、地域の自治会的活動を横串的に一体化する試みに挑戦していく所存です。是非とも地域の自治会役員、住民皆様方のご理解とご協力を頂戴しながら進めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。

なお、新年度の計上予算は下記に示した内容で、又、新役員は以下の布陣となりますのでよろしくお願い致します。（鈴木 進）

【新年度予算 単位：千円】

事業	新年度予算	前年度予算
地域活性化	726	716
生活安全防災	459	457
教育文化歴史	313	292
組織育成	104	100
計	1,602	1,565

【新役員一覧】

（敬称略）

役職	氏名	役職	氏名
会長	林三和子	地域活性化部会長	鈴木 進
副会長	高橋 裕	生活安全防災部会長	八重田正巳
〃	名雪浩幸	教育文化歴史部会長	石毛正俊
会計	根本武彦	監事	石橋 浩
事務局長	石井典雄	〃	小澤しづ子
顧問	西岡敏明	理事	10名
オブザーバー	高木 寛、河野節子、藤木裕士、平山さとし		

発行 小見川中央地区まちづくり協議会

発行日 令和8年9月30日

責任者 林三和子 連絡先 ☎ 090-8649-5767

編集委員（アイウ順）

石井典雄 石橋 浩、鈴木 進、高濱正三、西岡敏明、根本武彦、